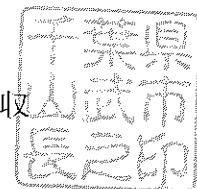


都 土 建 第 227 号
平成 20 年 10 月 14 日

国土交通省道路局長 様

山武市長 椎名 千収



今後の道路行政についての意見・提案の提出について(提出)

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のあったことにつきまして、別紙のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

千葉県山武市

様式 ①

道路整備に関する市民からの要望は高いものの、財政状況は年々厳しいため、コストの縮減に向けた規格の見直しを行います。優先度や緊急性の観点から幹線道路ネットワークの整備が不可欠であります。特に交通渋滞による時間を損失させる道路、信号交差点に右折レーンの設置等効果的な重点整備を実施することと、安全で利便性の高い地域の期待に応える行政に繋がります。また、商工業などの都市活動を支える市街地形成機能を持つ道路、災害時の避難路など延焼遮断帯となる防災の観点を踏まえ、緊急性の高い路線・箇所について、重点的な整備に努める。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

市街地に居住している世帯の生活雑排水などは、全て雨水排水用側溝へ接続されており、側溝が氾濫する原因にもなっている。
道路整備に当たっては、工事費の他に用地買収、物件補償など地権者との交渉が難航するケースが多い。

○課題

安全で快適な利用の出来る道路環境の整備を実施する。
空港周辺地域における物流の効率化や地域観光振興に通じた幹線道路の整備が遅れている。

様式 ②

千葉県山武市

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②-2 地域の目指すべき将来像

地域間アクセス及び、交通の利便性の向上を図ることで、地域産業の発展、観光ルートの開発に繋がり、地域活力を向上させる。

農業地域と市街地とのアクセス改善を図ることにより、通勤通学や病院への交通の利便性や、緊急車両の通行路の確保等地域の生活環境の向上を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路政策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

<input type="checkbox"/> 重点事項	<input type="checkbox"/> 代表事例	<input type="checkbox"/> 期待する効果や評価等	<input type="checkbox"/> その他の
千葉県山武市			